



## Martinal® TM 3620

OSHA HCS 2024  
カナダ 作業場危険有害性物質情報システム(WHMIS) 2015 rev 2022  
メキシコ NOM-018-STPS-2000; NOM-018-STPS-2015  
世界調和システム(GHS)

発効日: 01/05/2026  
印刷日: 01/05/2026

改定番号: 1.2  
Page 1 of 11

## セクション1: 化学品及び会社情報

### 1.1. 製品特定名

製品名: Martinal® TM 3620  
純物質/混合物 単一化学物質

### 1.2. 化学物質または混合物に関連する推奨用途および使用上の制限

推奨用途 添加物. 難燃剤.  
産業用 Thermally conductive additive  
専門的用途 --  
民生用 該当せず  
推奨されない使用 知見なし.

### 1.3. 安全データシートの提供者の詳細

会社: J.M. Huber Corporation  
3100 Cumberland Boulevard, Suite 600  
Atlanta, GA 30339 USA  
Tel: +1 678 247-7300

インターネット: [www.huberadvancedmaterials.com](http://www.huberadvancedmaterials.com)

1.4. 緊急連絡電話番号 CHEMTREC: +1 800 424 9300 or International 1+703-527-3887

## セクション2: 危険有害性の要約

### 2.1. 化学物質または混合物の分類

労働安全衛生局(OSHA)の規制状況 この物質は、米国労働安全衛生局(OSHA)Hazard Communication Standard(危険有害性周知基準)(29 CFR 1910.1200)による危険有害性化学物質とはみなされない

GHS 分類 UN GHSガイドラインによればこの製品は危険有害性に分類されないため表示は要求されない

## 安全データシート

Martinal® TM 3620

発効日: 01/05/2026

印刷日: 01/05/2026

改定番号: 1.2

Page 2 of 11

物理的危険有害性 分類できない

健康危険有害性 分類できない

環境危険有害性 分類できない

## 2.2. ラベル要素

シンボル/絵表示 なし

注意喚起語 なし

危険有害性情報 なし

## 注意書き

予防 優良産業慣行に準拠すること  
 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと  
 粉じんを吸入しないこと  
 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を使用すること

対応 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと

保管 混蝕危険物質から遠ざけること。

廃棄 現地の法規に従って内容物/容器を廃棄すること

追加情報: なし.

他に分類できない危険有害性 (HNOC) 分類できない.

既知または合理的に予測される用途に関連する危険性 知見なし.

## セクション3: 組成及び成分情報

純物質/混合物

単一化学物質

化学物質名	CAS番号	重量%
水酸化アルミニウム	21645-51-2	>99

## セクション4: 応急措置

## 4.1. 応急措置の記載

発効日: 01/05/2026  
印刷日: 01/05/2026

改定番号: 1.2  
Page 3 of 11

一般的なアドバイス	疑わしい場合、または症状が見られる場合には、医師の診察を受けること。医療関係者が物質の関与を認識し、彼ら自身の保護対策を講じていることを確認すること。
眼に入った場合	眼に接触した場合には、コンタクトレンズを取り外し、直ちに多量の水で瞼の裏側も少なくとも15分間洗うこと。
皮膚に付着した場合	多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。
経口	口を水で十分にすすぐこと。
吸入	呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
吸引性呼吸器有害性	予想される暴露経路ではない。
4.2. 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	粉塵が眼に接触すると機械的刺激を引き起こすことがある。粉じん接触すると皮膚の機械的刺激または乾燥を引き起こすことがある。
4.3. 直ちに行う手当て及び必要とされる特別な治療の指示	治療は、症状に応じた支持療法でなければならない。

## セクション5: 火災時の措置

### 5.1. 消火剤

#### 適切な消火剤

水噴霧(水霧). 泡消火剤. 粉末消火剤. 二酸化炭素(CO<sub>2</sub>).

#### 使ってはならない消火剤

知見なし。

### 5.2. 化学物質または混合物から生じる特有の危険有害性

知見なし。

### 5.3. 消火を行う者への助言

#### 消火を行う者のための特別な保護具

自給式呼吸器および化学保護服を着用すること。

#### 火災時の措置

火災や爆発の場合、ヒュームを吸入してはならない。

## セクション6: 漏出時の措置

発効日: 01/05/2026

印刷日: 01/05/2026

改定番号: 1.2

Page 4 of 11

<b>6.1. 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置</b>	十分な換気を確保する。項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。粉じんの生成を避けること。関係者以外の人員を遠ざけること。
緊急時対応要員以外の人用	関係者以外の人員を遠ざけること。
緊急時対応要員用	関係者以外の人員を遠ざけること。項目8で推奨されている個人用保護具を着用すること。
<b>6.2. 環境に対する注意事項</b>	流去水が水路および下水道に流れ込むのを防止すること。
<b>6.3. 封じ込め及び浄化の方法及び器材</b>	封じ込め方法: 安全に行えるなら、それ以上の漏出または漏洩を防ぐこと 浄化方法: ほうきで集め、シャベルで適切な容器に入れて廃棄すること
<b>6.4. 他のセクションを参照</b>	項目8: 暴露防止および保護措置. 補足的な廃棄物処理情報については項目13を参照。

## セクション7: 取扱い及び保管上の注意

<b>7.1. 安全取扱注意事項</b>	粉じんの発生および蓄積を最小限にすること。局所排気換気装置を設けること。産業衛生および安全対策規範に従って取り扱うこと。
<b>7.2. 混蝕危険物質を含む、安全な保管条件</b>	混蝕危険物質から遠ざけること。容器を密閉し、乾燥した状態で保管する。
<b>7.3. 特定最終用途</b>	利用可能な情報はない。

## セクション8: ばく露防止及び保護措置

### 8.1. 管理パラメーター

#### 職業暴露限度

#### 水酸化アルミニウム

OSHA

TWA: 15 mg/m<sup>3</sup> (Total Dust)

ACGIH

5 mg/m<sup>3</sup> (Respirable Dust)

Canada - Ontario - OEL - TWA EVs

TLV/TWA 8-hr: 1 mg/m<sup>3</sup> (respirable fraction)

Canada - Nova Scotia - OEL - TWA

1 mg/m<sup>3</sup>1 mg/m<sup>3</sup> TWA (respirable fraction)

予測無影響濃度(PNEC)

利用可能な情報はない

導出無毒性量(DNEL)

利用可能な情報はない

生物学的限界値:

なし

発効日: 01/05/2026

印刷日: 01/05/2026

改定番号: 1.2

Page 5 of 11

## 8.2. 暴露防止

## 技術的対策

良好な基準の全般換気(換気回数は毎時5~10回)を提供すること。排気換気装置を使用して空中浮揚濃度を暴露限界値未満に保つこと。換気が不十分な場合、適切な呼吸保護具を着用する。

## 個人用保護具

眼/顔の保護具  
皮膚及び身体の保護  
手の保護

サイドシールド付き保護眼鏡(またはゴーグル)を着用すること。  
適切な保護衣を着用する。

長期にわたる、または反復した皮膚との接触が起こるおそれのある作業の場合は、不浸透性手袋を着用しなければならない。

換気が不十分な場合には呼吸用保護具を着用すること。  
知見なし。

呼吸器の保護  
熱的危険有害性

## 口腔衛生

共通の優良作業場規範として認められている、一般的な衛生上の注意事項に従うこと。作業者は毎日作業シフトの終了ごと、および飲食や喫煙の前に洗わなければならない。

## 環境暴露防止

現地の規則に従って廃棄すること。

## セクション9: 物理的及び化学的性質

## 9.1. 物理的及び化学的特性

## 外観:

物理的状態  
色

固体 粉末  
白色

臭い

無臭

pH:

8.0

融点/凝固点

~ 300 °C / 572 °F (101.3 hPa)

初留点及び沸騰範囲

&gt; 2900 °C / 5252 °F (101.3 hPa)

凝固点

該当せず

引火点:

該当せず 製品/物質は無機物である 固体

可燃性

引火性でない

燃焼上限:

--

爆発下限

--

蒸気圧

該当せず

蒸気濃度

該当せず

密度

データなし

相対密度

+/- 2.42 g/cm<sup>3</sup> (20 °C)

水への溶解度

不溶性

他の溶剤への溶解度

利用可能な情報はない

分配係数

利用可能な情報はない 該当せず 製品/物質は無機物である

自然発火温度

データなし

分解温度

200 °C (392 °F)

粘度

利用可能な情報はない。

動粘性率

該当せず

動的粘度

該当せず 固体

爆発特性

なし

酸化特性

なし

発効日: 01/05/2026

印刷日: 01/05/2026

改定番号: 1.2

Page 6 of 11

粒子特性  
VOC含有率 (%)

利用可能な情報はない  
該当せず

## 9.2. その他の情報

## 9.2.1. 物理的危険性クラスに関連するデータ

該当せず

## 9.2.2. その他の安全特性

該当せず

## セクション10: 安定性及び反応性

10.1. 反応性	データなし
10.2. 化学的安定性	通常の条件下で安定
10.3. 危険有害反応可能性	通常のプロセスではない
10.4. 避けるべき条件	分解温度 < / = 0.3% : Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> 水
10.5. 混蝕危険物質	知見なし
10.6. 危険有害な分解生成物	知見なし

## セクション11: 有害性情報

一般情報

国の職業暴露限界値またはこれに相当するその他の値を考慮するよう使用者に助言する。

## 11.1. 有害影響に関する情報

## 水酸化アルミニウム

LD50s and LC50s

経口LD50

IARC

&gt; 5000 mg/kg Oral LD50

&gt; 2000 mg/kg ラット

リストアップされていない

急性毒性

利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない

慢性毒性

利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

呼吸器の感作

利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない

## 安全データシート

Martinal® TM 3620

発効日: 01/05/2026

印刷日: 01/05/2026

改定番号: 1.2

Page 7 of 11

皮膚腐食性／皮膚刺激性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない
皮膚の感作	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない
生殖細胞変異原性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
生殖毒性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
発がん性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
標的臓器毒性	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	利用可能なデータに基づき、分類基準を満たさない。

## 可能性のある暴露経路に関する情報

吸入	粉じんを吸入しないこと
経口	経口摂取が暴露経路となる可能性はない
皮膚	長期にわたる、または反復した皮膚との接触を避ける。 粉じんに接触すると皮膚の機械的刺激または乾燥を引き起こすことがある。
眼	眼に入らないようにする 粉塵が眼に接触すると機械的刺激を引き起こすことがある
吸引性呼吸器有害性	予想される暴露経路ではない。

## 11.2. その他の危険有害性に関する情報

11.2.1. 内分泌かく乱作用	この製品は、既知の内分泌かく乱物質又は内分泌かく乱が疑われる物質を一切含有していない
11.2.2. その他の情報	該当せず

**セクション12: 環境影響情報**

12.1. 生態毒性	水生生物に対して有害とは考えられない
<u>水酸化アルミニウム</u> 水性毒性 WGK分類 (AwSV)	水生生物に対して有害とは考えられない 5220. WGK: nwg
12.2. 残留性・分解性	生物分解性の測定方法は、無機物質には適用できない。
12.3. 生態蓄積性	生物濃縮される可能性は低い。
生物濃縮係数(BCF)	データなし。
12.4. 土壤中の移動性	利用可能な情報はない。
12.5. PBTおよびvPvBの評価結果	この化学物質はPBTまたはvPvBの分類基準を満たさない。
12.6. 内分泌かく乱作用	この製品は、既知の内分泌かく乱物質又は内分泌かく乱が疑われる物質を一切含有していない
12.7 その他の有害影響	知見なし

**セクション13: 廃棄上の注意**

13.1. 廃棄物処理方法	
廃棄方法	廃棄は、適用される地方、国、地域の法律および規制に従って行う必要がある。
汚染された包装	空の容器は、認可を受けた廃棄物取り扱い施設に搬入して再利用または廃棄しなければならない。容器を再利用してはならない。
廃棄物コード	廃棄物コードは、製品を使用した用途に基づきユーザーが指定しなければならない
<u>水酸化アルミニウム</u> 欧州廃棄物カタログ WGK分類 (AwSV)	060299 5220. WGK: nwg

発効日: 01/05/2026

印刷日: 01/05/2026

改定番号: 1.2

Page 9 of 11

## セクション14: 輸送上の注意

## 輸送形態(陸路、水路、空路、鉄道)

TDG -Canada	規制対象外
DOT	規制対象外
ADR	規制対象外
RID	規制対象外
ADN	規制対象外
IATA	規制対象外
IMDG/IMO	規制対象外
ICAO	規制対象外

14.1. 国連番号またはID番号 なし

14.2. 国連輸送名 なし

14.3. 輸送における危険有害性クラス

14.4. 容器等級 なし

14.5. 環境危険有害性 なし

14.6. ユーザーに対する特別な予防該当せず措置

14.7. IMO規則に従った海上ばら積み輸送該当せず

## セクション15: 適用法令

## グローバル・インベントリー

## 純物質/混合物

## 単一化学物質

化学物質名	CAS番号	EC No	オーストラリア (AIC)	カナダ (DSL)	中国 (IECSC)	官報公示整理番号	韓国 (KECL)	メキシコ	Thailand (TECI)	ニュージーランド	台湾	フィリピン (PICCS)	TSCA: 米国
水酸化アルミニウム	21645-51-2	244-492-7	Y	Y	Y	(1)-17 (ENCS); ISHL	KE-00980	Y	55-1-02595	Y	Y	Y	A

凡例

X/Y: 適合する; A: アクティブ; -/N: 除外/リストアップされていない

## 米国連邦規則

## 安全データシート

Martinal® TM 3620

発効日: 01/05/2026

印刷日: 01/05/2026

改定番号: 1.2

Page 10 of 11

## EPA

## SARA 313

This product does not contain any component(s) listed on the Section 313 Toxic Chemical List.

## 水酸化アルミニウム

CERCLA

Not listed

SARA 302

Not listed

## SARA 311/312 Hazardous Categorization

セクション2を参照

## CWA(水質浄化法)

記載されていない

## CAA(大気浄化法)

記載されていない

## 米国州の知る権利規制

化学物質名	CAS番号	カリフォルニア州 法案 65	マサチューセッツ 州	ミネソタ州	ニュージャージー 州の労働者および 地域の知る権利に 関する法律:	ペンシルバニア州
水酸化アルミニウム	21645-51-2	N	N	N	N	N

凡例 Y: Listed ; N: Not Listed

## 1986年カリフォルニア州安全飲料水および有害物質施行法(プロポジション 65)

この製品はプロポジション65で規定されている化学物質を含んでいない

## カナダ

## WHMIS

この製品は、危険物規制(HPR)の危険基準に従って分類されており、SDSにはHPRで要求されるすべての情報が含まれています。

## セクション16: その他の情報

作成者

Huber Engineered Materials (HEM) Global Regulatory Affairs  
HEM.HAMregulatory@huber.com

発効日:

01/05/2026

印刷日:

01/05/2026

改定番号:

1.2

Reason for Version

OSHA (米国労働省労働安全衛生局).

訓練に関する助言

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと

略語および頭文字

国際がん研究機関(IARC)  
国際航空輸送協会(IATA)  
国際海上危険物(IMDG)  
国際統一化学情報データベース(IUCLID)

# 安全データシート

**Martinal® TM 3620**

発効日: 01/05/2026

印刷日: 01/05/2026

改定番号: 1.2

Page 11 of 11

作業場危険有害性物質情報システム(WHMIS)の登録状況および分類  
DOT(米国運輸省)  
OSHA(米国労働省労働安全衛生局)  
TWA - Time-Weighted Average (時間加重平均)  
化学物質の分類・表示・包装(GLP)の規則(EC 1272/2008)  
PPE - 個人用保護具  
NIOSH -(国立労働安全衛生研究所)  
TDG(危険物輸送)カナダ  
CERCLA(包括的環境対応・補償・責任法)  
報告義務量(RQ)(RQ/混合物中の%)  
STEL - Short Term Exposure Limit (短時間暴露限度)  
TLVR - Threshold Limit Value (暴露限界値)  
導出無毒性量(DNEL)  
SVHC: 許認可の対象となる高懸念物質:  
生化学的酸素要求量(BOD)  
化学的酸素要求量(COD)  
ICAO(空気)  
(IMDG) 国際海上危険物  
ADR (道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定)  
RID (鉄道による危険物の国際輸送に関する協定)  
陽圧自給式呼吸器(SCBA)  
世界調和システム(GHS)  
SARA (Superfund Amendments and Reauthorization Act of 1986)  
TSCA(有害物質規制法)

**免責事項**

この安全データシートに記載されている情報は、その発行日の時点において、我々の知識、情報および信念のおよぶ限りにおいて正確なものです。ここに提示されている情報は、安全取扱、使用、加工処理、保管、運搬、廃棄、および放出の指針とすることのみを目的としたものであり、保証または品質仕様と考えるべきものではありません。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、本文中に明記されている場合を除き、他の何らかの材料と併用した場合、または何らかのプロセスに使用した場合には、有効でなくなる場合があります。

**安全データシートの終端**